

糖尿病療養支援 検査紹介ちらし

当院での糖尿病療養支援は、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士・臨床検査技師によるチーム医療で行っています。

糖尿病の患者さんは色々な検査を受けていますが、その検査の意義や検査結果の意味については理解が難しい事があるかもしれません。

そこで、検査の目的や検査結果の見方を分かりやすく説明した「検査紹介ちらし」を作り配布しています。病気への理解を深め、療養にお役立て下さい。

糖尿病の検査紹介 No.1

HbA1c (ヘモグロビン・エー・ワン・シー)

・過去1~2ヵ月間の血糖コントロール状態が分かります。

正常値: 4.6~6.0%

6.0%以上で糖尿病が疑われます。

・HbA1c(ヘモグロビン・エー・ワン・シー)が高いと(7%以上)、

合併症が発症・悪化しやすくなる
と言われています。



糖尿病の合併症
(3大合併症)とは?

し...神経障害
め...網膜症
じ...腎症



個人によって目標値はちがうので主治医と相談してください。

配布場所

- ・代謝内科外来
- ・栄養相談室
- ・1F外来待合室
- ・3N病棟



★「検査紹介ちらし」は No.1~ No.11まであります。

- | | |
|-----------------|---------------------|
| No. 1 HbA1c | No. 7 頸動脈エコー検査 |
| No. 2 尿検査 | No. 8 体組成検査 |
| No. 3 糖尿病の診断基準 | No. 9 FMD(血管内皮機能検査) |
| No. 4 神経伝導速度の検査 | No.10 重心動揺検査 |
| No. 5 眼底検査 | No.11 腹部エコー検査 |
| No. 6 動脈硬化の検査 | |

糖尿病の検査紹介 No.4

神経伝導速度の検査

運動神経や感覚神経を電気刺激して、刺激が伝わるスピードを調べる検査です。

糖尿病性末梢神経障害の有無を調べる検査になります。

手足のしびれ・痛みなど感じたら
主治医に相談してみてください。

個人差がありますが、
痛みを感じる人もいます。



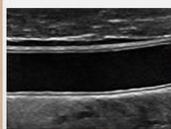
糖尿病の検査紹介 No.7

頸動脈エコー検査

動脈硬化の程度を調べる検査です。

動脈硬化の危険因子
・高血圧 ・脂質異常
・糖尿病 ・タバコ
・肥満

頸動脈エコーでは、プラークの大きさ、形状、表面、内部の状態(硬さ)などを観察し、治療方針などを検討します。動脈硬化が進むと脳梗塞や心筋梗塞の発症リスクが高くなるため定期検査が必要です。



正常



早期動脈硬化



動脈硬化

